

調布市商工会の主な取組と実績

2018年4月～2019年9月

第64回 調布市 映画のまち調布

商工まつり

輝く五輪へ トライ!

令和元年
9月14日〔土〕・15日〔日〕
調布駅前広場 10:00～17:00

祝令和

商工まつり×モバイルスタンプラリー
コラボ企画!!
調布の商店会を回るスタンプラリー

調布市観光大使
三木美穂さん

ディズニーベアチケット
Nintendo Switch
ゲットチャンス!!
その他景品多数!!
※景品がなくなり次第終了となります

【参加方法】
お手持ちのスマホやタブレットへ182chアプリをダウンロードしてご参加ください。

モバイルスタンプラリー
（最終抽選）
9月1日（日）
→9月15日（日）
9月14日・15日
抽選会

QRコード
からダウンロード

182chアプリ 検索

主催：調布市商工会

後援：調布市、東京都、東京都商工会連合会、（公社）調布青年会議所、調布市観光協会
（株）ジェイコム東京調布局、調布エフエム放送（株）、NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム
協力：調布交通安全協会、調布地区防犯協会

商工会事業 経営支援 地域振興 各種共済

商工会は、地元商工業者が自らの意思で「商工会法」（昭和35年5月20日 法律第89号9）に基づき設立した特別認可法人であり、地区内の商工業者等を会員とし、商工業の発展と地域振興を推進する「地域総合経済団体」です。平成29年4月現在、日本全国の市町村地区に1,660の商工会が設立しており、全国的なネットワークと高い組織率を有し、国や都道府県の小規模企業支援施策の実施機関として、商工業者の経営支援や地域の活性化を図るための様々な活動（経営改善普及事業/地域振興事業）を行っています。

調布市商工会は全国3位の会員数を有し、平成31年3月31日現在の会員数は3,027事業所で組織率は48.6%となっています。

また、平成25年4月26日付で、『東京都商工会連合会（調布市商工会）』は経営革新等支援業務を行うもの（経営革新等認定支援機関）として認定され、平成29年3月17日経済産業大臣より「調布市商工会経営発達支援計画」が認定されました。

経営改善普及事業とは

小規模事業者の経営や技術の改善発展を図るための事業で、経済産業大臣の定める資格を持つ経営指導員などが、金融・税務・経営・労務などの経営相談や経営に役立つ講習会の開催等をしております。

この事業には、東京都の補助金が交付されており、秘密厳守、原則無料にて会員・非会員を問わず市内小規模事業者を対象として相談指導にあたっています。

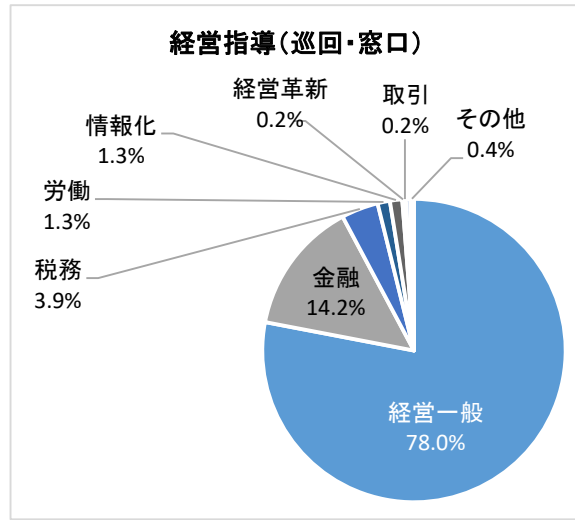
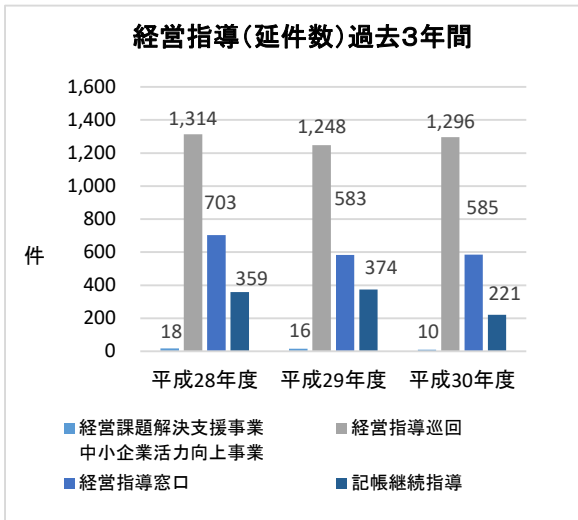
個人事業主を含めた小規模企業は、人口減少や少子高齢化等の構造変化により事業を続けていくだけでも大変な努力が要るのが現状です。そこで、新たな顧客を獲得しながら、安定的にビジネスを続けていくために小規模企業振興基本法が生まれました。

商工会による伴走型支援として、従来型の記帳指導や税務指導などの支援活動から、事業者が、自社の強みや弱みを踏まえ、潜在的な顧客にアプローチし、それを具体的な成果にして売上げを立てる経営計画の策定から実行支援に力を入れております。

経営改善普及事業 相談項目

- ・ 金 融 巡回・窓口相談を中心として金融相談を実施し経営改善に資するよう支援。日本政策金融公庫、都、市の制度融資等公的融資並びに商工会メンバーローンについての斡旋指導を行います。また、一定条件により無担保・無保証人で融資が受けられる商工会のマルケイ融資斡旋及び利子補給制度があります。
(斡旋件数 48 件 マルケイ融資利子補給実績 100 件 2,603,953 円 相談会 12 回 50 件)
- ・ 税 務 記帳相談・決算指導が無料で受けられ所得税・消費税申告相談、各種控除、青色申告制度の概要・手続きや各種帳簿の記帳指導実施、コンピューター処理による記帳の推進支援。
- ・ 経営一般 店舗診断や経営分析等に経営指導員が巡回して相談に応じます。
- ・ 労 働 労務管理の相談、退職金共済制度、雇用保険等の紹介と普及を行っています。
- ・ 情 報 化 コンピューターを活用した経営改善や、経営の情報化の推進をお手伝いします。
- ・ 取 引 販売先や仕入先の拡張支援・下請けなどの相手先信用調査の支援。

経営指導(延件数)



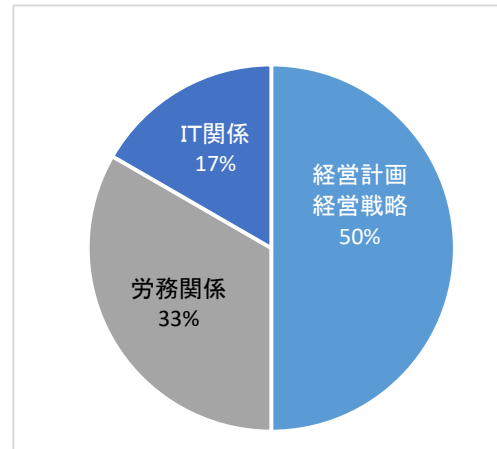
経営改善普及事業 エキスパートバンク制度及び多摩・島しょ経営支援拠点相談

経営・営業・生産・技術など多くの問題をかかえている小規模事業者の為に、要望に応じて東京都商工会連合会に登録されたエキスパートを直接事業所に派遣し、具体的かつ実践的な指導やアドバイスを実施してその解決を図る事業。経営指導員は事業所の相談内容に応じて専門家を派遣します。

費用はいずれも無料で、エキスパートバンク制度は1企業3回まで、多摩・島しょ経営支援拠点相談は12回まで利用できます。

**平成30年度の
エキスパートバンク利用状況**

派遣回数は延べにすると18回。
相談内容は経営戦略が半分を占めています。



経営改善普及事業 中小企業活力向上事業

小規模事業者等の持っている経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を伸ばし、抱える経営課題を商工会の経営指導員と中小企業診断士が連携して解決を図る支援事業です。経営診断後の追加支援として「改善支援コース（短期）」「成長アシストコース（中長期）」の追加支援策があります。この事業を利用し有効性が認められた場合に、一定の条件のもと販路開拓を支援する展示会等出展支援助成金を申請することができます。

支援内容および成果	診断企業数	短期支援回数	成長アシスト支援企業数
経営状況の分析、経営課題解決策の提案	20	8	2

<H30.4.1～H31.3.31>

地域総合振興事業とは

商工会は、地域の「総合経済団体」また中小企業の「指導団体」として、豊かな地域づくりと商工業振興のために、様々な地域振興事業に取り組んでいます。

地域総合振興事業 主要事業

- ・ ビジネス・サポート・サービス事業（市内各事業所に施策普及・周知・相談指導・PR等実施）
- ・ バイ調布推進事業（産業活性化PR事業(182ch)）
- ・ 西武信用金庫地域産業応援資金活用事業（調布市お土産SELECT事業・ものづくり企業支援事業）
- ・ ものづくり製品化事業(MADE IN調布を応援します)
- ・ 小規模事業者経営改善資金貸付（マル経融資）利子補給事業
- ・ 市内消費喚起事業（調布・歳末スクラッチ2018）
- ・ インバウンド対策事業（英語・韓国語・中国語の接客マニュアル作成支援）
- ・ 受動喫煙対策事業
- ・ 調布市商工まつり（びっくり市 PR展示 抽選会 催事 チャリティバザー等）

地域総合振興事業 部会・支部活動

同業種の事業主や、目的を同じくする会員によって部会を結成活動、運用指導実施。

商 業 部 会	調布駅前から盛り上げる会・半券サービス事業・視察研修会 部会役員商店会長等研修会
工 業 部 会	講習会・視察研修会・工場見学・ものづくり企業支援事業 多摩東部広域産業政策連絡会議
建設業部会	技能講習会・視察研修会・情報交歓会・住まいの便利帳作成
サービス業部会	発会式典・交流会・サービス業に関する情報及び資料の収集・提供
青 年 部	各種まつり出店・部員セミナー・納涼会・家族会・ミス調布コンテスト 一泊研修・部員交流会・新年賀詞交歓会・モバイルスタンプラリーin調布
女 性 部	多摩川クリーン作戦・健康講習会・共同募金・チャリティバザー 歳末たすけあい運動・献血運動協力・日帰り研修会・新年研修会 チャリティー上映会・広報紙作成
市内8支部	研修会・情報交流会・懇親事業・レクリエーション

平成30年より
工業部会から独立

保険・補償など

労働保険事務組合、業務災害保険、休業補償、経営セーフティ共済、中小企業PL保険、小規模企業共済、特定退職金共済、会員福祉共済、商工貯蓄共済など、中小企業者その家族、従業員のために各種保険・補償の取り扱いを行い、経営強化を図っています。

福利厚生事業

地域別支部組織として市内を8支部に分けた支部活動や事業主、従業員などに健康やレクリエーションに関する各種事業（健康診断 市民駅伝競走大会）を実施しています。

具申建議

商工会として意見を公表し、これを調布市、東京都などに具申建議します。

経営改善普及事業 講習会・講演会の開催

経営問題や、税務・労務・金融など経営に必要なタイムリーなテーマを設定し開催します。講師には専門家を招き、時局にあったものなど開催、集団による事業者への周知指導を実施します。また個別講習会として個別案件にも対応しています。

昨年度からの実施状況（平成30年4月～令和元年9月30日）

No	日程	テーマ	参加人数 (人)
1	H30. 4. 11-13	新人社員研修会	31
2	H30. 6. 5	サイバーセキュリティセミナー	27
3	H30. 7. 24-25	中堅社員研修会	18
4	H30. 8. 28	消費税軽減税率対策セミナー（午後の部）	16
5	H30. 8. 28	消費税軽減税率対策セミナー（夜間の部）	3
6	H30. 11. 11-12. 9	創業塾（三鷹開催）	36
7	H30. 12. 3	LINE@ & LINE Pay セミナー（午後の部）	43
8	H30. 12. 3	LINE@ & LINE Pay セミナー（夜間の部）	34
9	H30. 12. 6	クラウドサービス活用塾（午後の部）	11
10	H30. 12. 6	クラウドサービス活用塾（夜間の部）	10
11	H31. 1. 19- 2. 16	創業塾（国分寺開催）	45
12	H31. 2. 22	これからの日本経済～中小・小規模企業の働き方改革と経営戦略～	46
13	H31. 2. 18-3. 15	決算・確定申告指導会（20回）	69
14	H30. 4. 4-H31. 3. 13	個別経営・金融相談（24回）	65
15	H31. 4. 10-12	新人社員研修会	26
16	R 1. 6. 3	消費税軽減税率対策・キャッシュレス決済導入セミナー（午後の部）	32
17	R 1. 6. 3	消費税軽減税率対策・キャッシュレス決済導入セミナー（夜間の部）	12
18	R 1. 6. 6	サイバーセキュリティセミナー	18
19	R 1. 7. 24-25	中堅社員研修会	15
20	R 1. 8. 14-16	創業塾（三鷹開催）	16
21	R 1. 8. 21- 9. 13	創業塾（福生開催）	11
22	H31. 4. 3-R1. 9. 25	個別経営・金融相談（11回）	24
合計： 集団講習会 19回 450名参加、 個別講習会 55回 158名参加			

事業名	経営改善普及事業 講習会・講演会の開催
事業概要	市内事業所の経営者にとって必要な知識や技術などに関する情報を提供するために、各種講習会や研修会などを開催しています。
取組実績	セミナー実施報告より抜粋 LINE@&LINE Pay 活用セミナー 開催日：平成30年12月3日（月） 昼の部 14:00～16:30 夜の部 18:30～21:00 場 所：調布市商工会館 参加者：昼の部43名／夜の部34名  SNSの代表格「LINE」。 既に日本の人口の59%を超えるシェア率となっております。また、幅広い世代に支持されており、スマートフォンの普及により「LINE」のビジネスシーンにおける活用が必須の状況となっております。 また、キャッシュレス化に対応した「LINE Pay」の活用方法も含めて、株式会社LINE Pay様より講師をお招きしてご講義いただきました。 今回は参加申し込みが通常のセミナーより多く、LINE@を使った販路開拓及びキャッシュレス化に対する皆さんの関心が高いことが伺えました。参加者のアンケートでは、94%の方が参考になったとしており、また、現在現金のみの支払い方法であると答えた人のうち半数が今後LINE@を活用し、決済手段としてLINE Payの導入を検討したいと答えており、今後の調布の事業者の経営に活かせる内容のセミナーとなったようです。 クラウド活用塾 開催日：平成30年12月6日（木） 昼の部 14:00～16:00 夜の部 18:30～20:30 場 所：調布市商工会館 参加者：昼の部11名／夜の部10名  「クラウドサービス」という言葉が普及して約10年が経ち、今やビジネスに欠かせない存在になっています。クラウドサービスを積極的に活用する中小企業が増える一方で、導入が未だの方、サービスを十分に活用できずに課題を抱えている方も多いのではないのでしょうか。 講師に小川 浩幸 氏（合同会社BSMi代表、中小企業診断士）を迎え、クラウドサービスの基本を改めて学びながら、中小企業におけるクラウドサービスの活用事例、サービス導入方法や注意点、また、中小企業の新たな資金調達手法として注目されているクラウドファンディングについても事例を交えて解説していただきました。

事業名	経営改善普及事業 講習会・講演会の開催
取組実績	セミナー実施報告より抜粋 新人社員研修会 開催日：平成31年4月10日（水） ～12日（金） 10:00～16:00 （フォローアップ研修：6月14日（金）） 場 所：調布市商工会館 参加者：26名  講師に(株)サクセスロード経営研究所の岩瀬 有紀 氏を招き、「ビジネスマナーの基本」や「コミュニケーション能力」といった新人社員だけではなく、社会人に必要なスキルに重点をおいて行われました。 参加者アンケートでは、研修内容について全員が「良かった」と答えており、言葉づかいや電話対応・名刺交換・来客時訪問時のマナーなどの基本的なビジネスマナーを学べたことが役に立ったようです。また、グループワークでの作業も多く色々な意見を交わしながら、緊張感を保ちつつも楽しい雰囲気の中学べたようです。 実際に現場を体験した二ヵ月後にはフォローアップ研修が行われ、新人同士で情報や悩みを共有し、今後へ向けてのモチベーションアップに大変効果的な様子でした。 消費税軽減税率対策&キャッシュレス決済導入セミナー 開催日：令和元年6月3日（月） 昼の部 14:00～17:00 夜の部 18:00～21:00 場 所：調布市文化会館たづくり12F大会議室 参加者：昼の部 32名／夜の部 12名  今年度、消費税増税が10月に予定されています。また、政府の施策によるキャッシュレス・消費者還元事業の詳細が明らかになり、中小・小規模事業者にとって、その経営環境の改善や変化を促す重要な局面となっています。 そこで、消費税軽減税率・キャッシュレス関連にまつわる補助金制度の理解やキャッシュレス決済導入促進を図ることを目的としてセミナーを開催しました。 講師にITコーディネータの野中栄一氏を迎え、「情報が多くてよくわからない。何をしたらいいの?」という方にも分かりやすく端末導入・レジに関する補助金についてなどご説明頂きました。 また、今回はセミナー後にキャッシュレス決済導入体験会も実施し、各決済サービス事業者ブースにて個別に相談会が行われ、参加者は今後のキャッシュレス化にむけた対応策を検討することが出来たようです。

事業名	小規模事業者持続化補助金																																										
事業概要	小規模事業者持続化補助金は、事業の持続的発展に向けた経営計画に基づく小規模事業者の皆様の地道な販路開拓（創意工夫による売り方やデザイン改変等）などの取組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。 販路拡大の計画作成にあたっては、自社の現状を確認し、強みを活かし、どのように新規顧客を獲得するかをわかりやすく記載することが必要なため、商工会の経営指導員による伴走支援により、計画のブラッシュアップを行い、採択を目指します。また、採択後の実行支援も行います。																																										
取組実績	セミナー 「経営計画作成支援セミナー」 場 所：調布市商工会館 セミナー内容：経営計画作成の意義、 経営計画立案の考え方・進め方経営環境分析（顧客ニーズと市場の動向） 自社の事業構造分析（自社および自社の提供する商品・サービスの競争優位性の評価） 経営戦略の立案、戦略実現のための具体的施策（販路拡大策）展開 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th><th>参加者</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成31年2月13日（水） 14：00～17：00</td><td>19名</td></tr> <tr> <td>18：30～21：30</td><td>11名</td></tr> </tbody> </table> 申請事業所一覧 平成30年度補正予算事業 小規模事業者持続化補助金 6月28日締切分 <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th><th>計画名</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>小型モーションセンサ利活用の販促 Web システム構築と広告宣伝</td></tr> <tr><td>2</td><td>自家製ソフトクリームの導入による品揃えの充実と新規顧客の獲得</td></tr> <tr><td>3</td><td>着物シェアサービスの開発と広報・一点物羽織の海外販路開拓</td></tr> <tr><td>4</td><td>調布ブランド焼酎及びボトル・グラスセットで国内外来訪者の開拓</td></tr> <tr><td>5</td><td>会社概要・パンフレット作成による新規顧客開拓</td></tr> <tr><td>6</td><td>真空包装機を導入した新商品開発による新規顧客の開拓</td></tr> <tr><td>7</td><td>調布市発！石材販売の砂利サンプル送付サービスを告知する事業</td></tr> <tr><td>8</td><td>パソコン修理トータルケア事業展開による販路開拓</td></tr> <tr><td>9</td><td>幅広いニーズに対応する健康ダンス等の新コース開発と宣伝強化</td></tr> <tr><td>10</td><td>コンサルティングのシステム開発とその販売促進</td></tr> <tr><td>11</td><td>店舗エントランスリニューアルとSNSを利用した新規顧客開拓</td></tr> <tr><td>12</td><td>新規顧客、リピーター顧客増大のためのPR活動</td></tr> <tr><td>13</td><td>リフォーム工事見積のシステム化による顧客ニーズ対応と販路開拓</td></tr> <tr><td>14</td><td>自社ECサイトの新規構築による販路拡大</td></tr> <tr><td>15</td><td>調布市で結婚に結びつく婚活セミナー・婚活パーティー開催事業</td></tr> <tr><td>16</td><td>オンライン広告とオフライン広告を組み合わせる売上アップ</td></tr> <tr><td>17</td><td>女性アスリートのための相談室設置による新規顧客開拓</td></tr> </tbody> </table>	開催日	参加者	平成31年2月13日（水） 14：00～17：00	19名	18：30～21：30	11名	No.	計画名	1	小型モーションセンサ利活用の販促 Web システム構築と広告宣伝	2	自家製ソフトクリームの導入による品揃えの充実と新規顧客の獲得	3	着物シェアサービスの開発と広報・一点物羽織の海外販路開拓	4	調布ブランド焼酎及びボトル・グラスセットで国内外来訪者の開拓	5	会社概要・パンフレット作成による新規顧客開拓	6	真空包装機を導入した新商品開発による新規顧客の開拓	7	調布市発！石材販売の砂利サンプル送付サービスを告知する事業	8	パソコン修理トータルケア事業展開による販路開拓	9	幅広いニーズに対応する健康ダンス等の新コース開発と宣伝強化	10	コンサルティングのシステム開発とその販売促進	11	店舗エントランスリニューアルとSNSを利用した新規顧客開拓	12	新規顧客、リピーター顧客増大のためのPR活動	13	リフォーム工事見積のシステム化による顧客ニーズ対応と販路開拓	14	自社ECサイトの新規構築による販路拡大	15	調布市で結婚に結びつく婚活セミナー・婚活パーティー開催事業	16	オンライン広告とオフライン広告を組み合わせる売上アップ	17	女性アスリートのための相談室設置による新規顧客開拓
開催日	参加者																																										
平成31年2月13日（水） 14：00～17：00	19名																																										
18：30～21：30	11名																																										
No.	計画名																																										
1	小型モーションセンサ利活用の販促 Web システム構築と広告宣伝																																										
2	自家製ソフトクリームの導入による品揃えの充実と新規顧客の獲得																																										
3	着物シェアサービスの開発と広報・一点物羽織の海外販路開拓																																										
4	調布ブランド焼酎及びボトル・グラスセットで国内外来訪者の開拓																																										
5	会社概要・パンフレット作成による新規顧客開拓																																										
6	真空包装機を導入した新商品開発による新規顧客の開拓																																										
7	調布市発！石材販売の砂利サンプル送付サービスを告知する事業																																										
8	パソコン修理トータルケア事業展開による販路開拓																																										
9	幅広いニーズに対応する健康ダンス等の新コース開発と宣伝強化																																										
10	コンサルティングのシステム開発とその販売促進																																										
11	店舗エントランスリニューアルとSNSを利用した新規顧客開拓																																										
12	新規顧客、リピーター顧客増大のためのPR活動																																										
13	リフォーム工事見積のシステム化による顧客ニーズ対応と販路開拓																																										
14	自社ECサイトの新規構築による販路拡大																																										
15	調布市で結婚に結びつく婚活セミナー・婚活パーティー開催事業																																										
16	オンライン広告とオフライン広告を組み合わせる売上アップ																																										
17	女性アスリートのための相談室設置による新規顧客開拓																																										

事業名	小規模事業者持続化補助金																																										
	7月31日締切分 <table> <tr> <th>No.</th><th>計画名</th></tr> <tr><td>1</td><td>個人、小規模事業者向け印刷テープ受注サイト構築</td></tr> <tr><td>2</td><td>SEV 空間による整体技術を取り入れた新サービスによる販路開拓</td></tr> <tr><td>3</td><td>新商品開発による販路拡大</td></tr> <tr><td>4</td><td>オーダーメイド受注用のHP制作による販路開拓</td></tr> <tr><td>5</td><td>人を美しく魅せるボタニカルな空間作りと新規顧客開拓</td></tr> <tr><td>6</td><td>低圧需要家を含む新たなターゲット先開拓の為に HP リニューアル</td></tr> <tr><td>7</td><td>ツリークライミング技術導入による剪定技術向上及び新規顧客開拓</td></tr> <tr><td>8</td><td>店舗および商品の価値向上に向けたプロモーション</td></tr> <tr><td>9</td><td>2020年英語教育改革に向けたスクール事業の強化</td></tr> <tr><td>10</td><td>「HERBARANCE」の商品同梱物およびウェブページの拡充</td></tr> <tr><td>11</td><td>新機材導入による小規模案件の受注増および社員の負担軽減</td></tr> <tr><td>12</td><td>カルチャースタジオの設備補強と積極的 PR による集客増加</td></tr> <tr><td>13</td><td>ウェブ集客の仕組み構築と多角化に向けた新規ウェブサイト構築</td></tr> <tr><td>14</td><td>アニメやHPの利用による塗装用品のイメージアップ、販路拡大</td></tr> <tr><td>15</td><td>スイング練習器の国内の販売拡大及び、海外での販路開拓</td></tr> <tr><td>16</td><td>広告看板設置とホームページリニューアルによる新規顧客開拓</td></tr> <tr><td>17</td><td>店舗の認知向上に向けたプロモーション</td></tr> <tr><td>18</td><td>世田谷北西地域における認知向上と新ファサードによる誘客力向上</td></tr> <tr><td>19</td><td>サウナ専門工事の新規元請受注に向けた営業活動の強化</td></tr> <tr><td>20</td><td>乳児連れに特に配慮した親子イベント（ママクトフェス）の開催</td></tr> </table>	No.	計画名	1	個人、小規模事業者向け印刷テープ受注サイト構築	2	SEV 空間による整体技術を取り入れた新サービスによる販路開拓	3	新商品開発による販路拡大	4	オーダーメイド受注用のHP制作による販路開拓	5	人を美しく魅せるボタニカルな空間作りと新規顧客開拓	6	低圧需要家を含む新たなターゲット先開拓の為に HP リニューアル	7	ツリークライミング技術導入による剪定技術向上及び新規顧客開拓	8	店舗および商品の価値向上に向けたプロモーション	9	2020年英語教育改革に向けたスクール事業の強化	10	「HERBARANCE」の商品同梱物およびウェブページの拡充	11	新機材導入による小規模案件の受注増および社員の負担軽減	12	カルチャースタジオの設備補強と積極的 PR による集客増加	13	ウェブ集客の仕組み構築と多角化に向けた新規ウェブサイト構築	14	アニメやHPの利用による塗装用品のイメージアップ、販路拡大	15	スイング練習器の国内の販売拡大及び、海外での販路開拓	16	広告看板設置とホームページリニューアルによる新規顧客開拓	17	店舗の認知向上に向けたプロモーション	18	世田谷北西地域における認知向上と新ファサードによる誘客力向上	19	サウナ専門工事の新規元請受注に向けた営業活動の強化	20	乳児連れに特に配慮した親子イベント（ママクトフェス）の開催
No.	計画名																																										
1	個人、小規模事業者向け印刷テープ受注サイト構築																																										
2	SEV 空間による整体技術を取り入れた新サービスによる販路開拓																																										
3	新商品開発による販路拡大																																										
4	オーダーメイド受注用のHP制作による販路開拓																																										
5	人を美しく魅せるボタニカルな空間作りと新規顧客開拓																																										
6	低圧需要家を含む新たなターゲット先開拓の為に HP リニューアル																																										
7	ツリークライミング技術導入による剪定技術向上及び新規顧客開拓																																										
8	店舗および商品の価値向上に向けたプロモーション																																										
9	2020年英語教育改革に向けたスクール事業の強化																																										
10	「HERBARANCE」の商品同梱物およびウェブページの拡充																																										
11	新機材導入による小規模案件の受注増および社員の負担軽減																																										
12	カルチャースタジオの設備補強と積極的 PR による集客増加																																										
13	ウェブ集客の仕組み構築と多角化に向けた新規ウェブサイト構築																																										
14	アニメやHPの利用による塗装用品のイメージアップ、販路拡大																																										
15	スイング練習器の国内の販売拡大及び、海外での販路開拓																																										
16	広告看板設置とホームページリニューアルによる新規顧客開拓																																										
17	店舗の認知向上に向けたプロモーション																																										
18	世田谷北西地域における認知向上と新ファサードによる誘客力向上																																										
19	サウナ専門工事の新規元請受注に向けた営業活動の強化																																										
20	乳児連れに特に配慮した親子イベント（ママクトフェス）の開催																																										

事業名	経営革新等支援機関事業				
事業概要	経営革新等支援機関とは、中小企業が安心して経営相談等が受けられるために、専門的知識や、実務経験が一定レベル以上の者に対し、国が認定することで、公的な支援機関として位置づけられています。 平成25年4月26日付で、『東京都商工会連合会（調布市商工会）』は経営革新等支援業務を行うもの（経営革新等認定支援機関）として認定されました。				
平成30年度 取組実績	経営革新等支援機関業務における国の各種補助金活用支援 【ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金】 （補助上限：1,000万円、500万円 補助率：2/3） 事業の目的 足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援する。 補助対象者 日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者 補助対象要件 【革新的サービス】 ・「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であること。 ・どのように他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性について認定支援機関により確認されていること。 【ものづくり技術】 ・「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。 ・どのように他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性について認定支援機関により確認されていること。 支援状況 <table> <tr> <td>確認書等発行数</td><td>6件</td></tr> <tr> <td>事業計画書作成支援数</td><td>5件</td></tr> </table>	確認書等発行数	6件	事業計画書作成支援数	5件
確認書等発行数	6件				
事業計画書作成支援数	5件				

事業名	地域総合振興事業　ものづくり製品化事業																			
事業概要	経済社会環境の変化や急速な技術革新のなかで、その変化に対応するため調布市内の事業者等が、新製品等開発を推進するに際し、その経費の一部を補助することにより、中小企業の振興を図り地域経済の発展に寄与することを目的に調布市内の事業所等が、新製品等の開発を推進するにあたって、その経費の一部を補助する助成事業。 1 件あたりの補助限度額 新製品等開発補助金 1 0 0 万円（補助対象経費の1/2以内） 販売促進補助金 2 0 万円（補助対象経費の1/2以内） 新サービスの企画・促進事業 2 0 万円（補助対象経費の1/2以内）																			
平成 30 年度 取組実績	運営方法 市職員、専門家、工業部会役員(正副、理事、各分科会長)等により構成し「調布市商工会新製品等事業化促進事業費補助金交付要綱」、「調布市商工会新製品等事業化促進事業費補助金審査会設置要領」を整備。 運営委員会によって整備された要綱に基づき応募された案件について審査会を開催し補助金額を確定し補助金を交付。 実施結果 運営委員会を 1 回開催、審査会を 1 回開催 補助金総額… 1, 2 6 3, 8 7 2 円 新製品等開発 3 件・新サービスの企画・促進 3 件、計 6 件の申請があり、以下の 5 件が決定。 <table><tr><th>区 分</th><th>申請テーマ・ 製品名 等</th><th>企業名</th></tr><tr><td>新製品等 開発</td><td>ラグビーワールドカップに向けた記念手拭いの開発</td><td>和季 田中和己</td></tr><tr><td>新製品等 開発</td><td>ウェアラブルモーションセンサとアプリケーション開発</td><td>児玉幸子スタジオ(株)</td></tr><tr><td>新サービス 企画・促進</td><td>「仙川サブレ缶（仮称）」 「仙川サブレ（仮称）」の販売促進</td><td>J' arrive!! (ジャリーヴ) 高橋 梓</td></tr><tr><td>新サービス 企画・促進</td><td>「白燕美」および「パワービープラス」の販売促進、P R （変更：「ドクターズデザイン」および「パワービープラス」の販売促進、P R）</td><td>(株)ジャスミン</td></tr><tr><td>新サービス 企画・促進</td><td>屋外看板による魅力発信！顧客誘引プロジェクト</td><td>(有)シュミッツの森</td></tr></table>		区 分	申請テーマ・ 製品名 等	企業名	新製品等 開発	ラグビーワールドカップに向けた記念手拭いの開発	和季 田中和己	新製品等 開発	ウェアラブルモーションセンサとアプリケーション開発	児玉幸子スタジオ(株)	新サービス 企画・促進	「仙川サブレ缶（仮称）」 「仙川サブレ（仮称）」の販売促進	J' arrive!! (ジャリーヴ) 高橋 梓	新サービス 企画・促進	「白燕美」および「パワービープラス」の販売促進、P R （変更：「ドクターズデザイン」および「パワービープラス」の販売促進、P R）	(株)ジャスミン	新サービス 企画・促進	屋外看板による魅力発信！顧客誘引プロジェクト	(有)シュミッツの森
区 分	申請テーマ・ 製品名 等	企業名																		
新製品等 開発	ラグビーワールドカップに向けた記念手拭いの開発	和季 田中和己																		
新製品等 開発	ウェアラブルモーションセンサとアプリケーション開発	児玉幸子スタジオ(株)																		
新サービス 企画・促進	「仙川サブレ缶（仮称）」 「仙川サブレ（仮称）」の販売促進	J' arrive!! (ジャリーヴ) 高橋 梓																		
新サービス 企画・促進	「白燕美」および「パワービープラス」の販売促進、P R （変更：「ドクターズデザイン」および「パワービープラス」の販売促進、P R）	(株)ジャスミン																		
新サービス 企画・促進	屋外看板による魅力発信！顧客誘引プロジェクト	(有)シュミッツの森																		

事業名	地域総合振興事業 西武信用金庫地域産業応援資金活用事業（ものづくり企業支援事業）																								
事業概要	ビジネスマッチング事業は、地域を超えた中小企業の皆様のビジネスチャンス拡大を目的とする出会いの場です。 今回のマッチング商談会は、調布市商工会工業部会を始め、三鷹商工会工業部会・小金井市商工会工業部会・狛江市商工会工業部会・日野市商工会工業部会・稲城市商工会工業部会・武蔵野商工会議所工業部会・むさし府中商工会議所製造業部会と広域な連携を図り、厳しい現状を克服し活路を切り開くため企業間の「出会いの場」と「ビジネスチャンス創出の場」を設定するイベントとして開催し、ひいてはB to Bマッチングの成功事例を創出することを目指しました。 なお、実施にあたっては、地域金融機関、大学などの外部団体と産学官連携を支援する場の提供も行うこととし、事業者の発展、地域の産業振興を図ることを目的としています。																								
平成 30 年度 取組実績	運営方法 ものづくり企業支援室会議の開催・実施計画の立案、マッチング商談会の運営を西武信用金庫、工業部会役員(正副、各分科会長)等により構成したものづくり企業支援会議によりマッチング商談会の実施計画の立案、当日の運営。 実施結果 「マッチング商談会」は、平成31年2月14日(木)「調布クレストンホテル」において、多くの来場者を迎え大盛況のうちに開催することができました。 ものづくり企業支援室会議を2回開催、2/14にマッチング商談会・名刺交換会開催 <table><tr><td>発注企業</td><td>-----</td><td>24社</td><td>技術・販路開拓等相談</td><td>-----</td><td>1団体</td></tr><tr><td>受注企業</td><td>-----</td><td>56社</td><td>なんでも技術相談会相談件数</td><td>-----</td><td>6件</td></tr><tr><td>面談件数</td><td>-----</td><td>105件</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>名刺交換会出席者</td><td>-----</td><td>67社</td><td colspan="3">(発注20社/受注・電通大47社)</td></tr></table>  西武信用金庫よりご紹介いただいた発注企業との個別面談会 調布・三鷹・小金井・狛江・稲城・武蔵野・府中市の企業による受注企業間の面談会 名刺交換会の様子	発注企業	-----	24社	技術・販路開拓等相談	-----	1団体	受注企業	-----	56社	なんでも技術相談会相談件数	-----	6件	面談件数	-----	105件				名刺交換会出席者	-----	67社	(発注20社/受注・電通大47社)		
発注企業	-----	24社	技術・販路開拓等相談	-----	1団体																				
受注企業	-----	56社	なんでも技術相談会相談件数	-----	6件																				
面談件数	-----	105件																							
名刺交換会出席者	-----	67社	(発注20社/受注・電通大47社)																						

事業名	地域総合振興事業 西武信用金庫地域産業応援資金活用事業（調布市お土産SELECT事業）
事業概要	2019年9月のラグビーワールドカップ、2020年7月の東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、新たに調布市の魅力をより多くの方に知っていただくため、調布市のお土産などの観光資源として調布市をPRすることを目的に市内にあるお店の自慢の商品を調査選定しました。
平成30年度 取組実績	調査方法 調査については、西武信用金庫柴崎駅前支店のネットワーク・市内イベント・市報等において調査を行い選定する。 調査期間 平成30年6月23日（土）～11月3日（土） ・6月～10月 子育て支援施設他各関係団体 ・6月23日（土） 東京ラグビーファンゾーン2018 in 調布 ・6月24日（日） 味の素スタジアムファン感謝デー ・7月～8月 市内商店会イベント ・8月25日（土）～26日（日） 調布市観光フェスタ ・9月29日（土） FC東京調布市民デー ・10月7日（日）～8日（月） 商工まつり ・11月3日（土） 東京ラグビーファンゾーン2018 in 調布 周知方法 チラシ5,000枚・ポスター200枚を作成。商工会報、ホームページ、市報、J:COM、調布FM、等により周知を実施。 ポスターは各商店会に配布するほか、関係先並びに市内の掲示板に掲示。 審査 平成31年3月22日（金）に審査を実施。 市内外より943件の応募の中から慎重審議の結果37件を選定。 その他 次年度（令和元年度）、選定されたものについてはHP等を作成し、魅力発信に視点をおき小売店・飲食店を中心に支援を行っていき活性化を図る。

事業名	地域総合振興事業　ビジネスサポートサービス																																																						
事業概要	商工会の主要事業である経営支援事業の実施体制強化を図り、市内商工業者に対する各種商工振興施策の周知・PRを行うと共に、経営に係わる１次的な各種相談指導を実施し、市内商工業の発展と活性化を推進します。																																																						
平成 30 年度 取組実績	実施体制 企業経営に係わる指導経験者を「巡回相談員」として外部より２名雇用し、市内事業所に対する巡回を主体とした相談指導体制を整備し、経営指導員との連携をもとに本事業を推進する。 実施方法 (1)巡回相談員は１次的な各種商工振興施策の周知・PR及び相談指導を行う。 (2)職員(経営指導員)は１次の訪問先をフォローしより高度な相談指導を行う。 巡回相談員及び地区ごとに担当する経営指導員を配置する。 (3)本事業の効果を期すために、事前のチラシ等を配布する他定期的な宣伝活動を実施する。 実施結果 会員事業所への巡回訪問により、改めて商工会の利用・活用方法の周知、また各種施策パンフレット等の説明提供により、会員が情報・事業・運営等を等しく享受し、気軽になんでも相談出来る商工会の体制と会員の商工会帰属意識を高めることができた。 経営指導員との連携については、毎日巡回相談結果報告を受けその都度各種個別対応処理を実施し経営支援が図られた。非会員の小規模事業者へも巡回訪問し施策普及に努め、その結果として会員増強にも貢献することができた。 過去5年間　BSS活動実績 <table><thead><tr><th>年度</th><th>事業関係</th><th>施策紹介</th><th>技術</th><th>経営</th><th>その他</th><th>定休日および不在のためポスティング</th><th>所在地確認できず</th><th>廃業</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成30年度</td><td>43.3%</td><td>29.9%</td><td>4.3%</td><td>4.3%</td><td>2.0%</td><td>20.4%</td><td>2.2%</td><td>1.7%</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>40.1%</td><td>28.9%</td><td>4.6%</td><td>2.3%</td><td>0.1%</td><td>18.3%</td><td>1.5%</td><td>1.8%</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td></td><td>36.8%</td><td>37.5%</td><td>3.3%</td><td>0.2%</td><td>12.3%</td><td>3.6%</td><td>1.3%</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td></td><td>42.2%</td><td>9.5%</td><td>17.6%</td><td>2.1%</td><td>25.5%</td><td>0.7%</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>1.6%</td><td>38.0%</td><td>8.2%</td><td>18.5%</td><td>0.3%</td><td>26.3%</td><td>0.6%</td><td>1.2%</td></tr></tbody></table> ■ 事業関係 ■ 技術 ■ IT ■ 要望 ■ 金融 ■ その他 ■ 定休日および不在のためポスティング ■ 施策紹介 ■ 経営 ■ 取引 ■ 連携支援 ■ 労働 ■ 新規会員獲得 ■ 所在地確認できず	年度	事業関係	施策紹介	技術	経営	その他	定休日および不在のためポスティング	所在地確認できず	廃業	平成30年度	43.3%	29.9%	4.3%	4.3%	2.0%	20.4%	2.2%	1.7%	平成29年度	40.1%	28.9%	4.6%	2.3%	0.1%	18.3%	1.5%	1.8%	平成28年度		36.8%	37.5%	3.3%	0.2%	12.3%	3.6%	1.3%	平成27年度		42.2%	9.5%	17.6%	2.1%	25.5%	0.7%	1.0%	平成26年度	1.6%	38.0%	8.2%	18.5%	0.3%	26.3%	0.6%	1.2%
年度	事業関係	施策紹介	技術	経営	その他	定休日および不在のためポスティング	所在地確認できず	廃業																																															
平成30年度	43.3%	29.9%	4.3%	4.3%	2.0%	20.4%	2.2%	1.7%																																															
平成29年度	40.1%	28.9%	4.6%	2.3%	0.1%	18.3%	1.5%	1.8%																																															
平成28年度		36.8%	37.5%	3.3%	0.2%	12.3%	3.6%	1.3%																																															
平成27年度		42.2%	9.5%	17.6%	2.1%	25.5%	0.7%	1.0%																																															
平成26年度	1.6%	38.0%	8.2%	18.5%	0.3%	26.3%	0.6%	1.2%																																															

事業名	地域総合振興事業 市内消費喚起事業（調布・歳末スクラッチ２０１８）
事業概要	平成２７年度、国の地方創生関連予算（平成２６年度補正）において実施したスクラッチカードを利用した消費喚起事業を調布市からの補助金により今年度も引き続き、平成３０年歳末に向けて実施し、調布市全域での消費活性化及び、回遊性向上と併せ、市内商工業者の販売促進の一助とすることを目的として展開しました。
平成３０年度 取組実績	実施内容 スクラッチカード・商品券発行による市内消費喚起事業の協議・推進 実施結果 【スクラッチカード】 ① 参加店数 ９２５店舗（一般店９２１店舗 大型店４店舗） ② 当選券換金額 ５，１４５，７００円 （換金率６１．９％、一般店７６．９％ 大型店２３．１％） ③ 配布・利用期間 平成３０年１２月１日（土）～１２月３１日（月） ④ 配布条件 参加店舗において５００円以上の商品購入、または１回の飲食・サービスを受けたお客様に対し、スクラッチカードを１枚配布。 （１回の配布は最大５枚まで） ⑤ 参加店配布数 １店舗当たり、会員事業所３００枚 非会員事業所２００枚 ⑥ 発行枚数 ３７７，８００枚 ３００円券：１５，１１２本 １００円券：３７，７８０本 チャンス券：３２４，９０８本 ⑦ 当選確率 １４％ ⑧ 当選金総額 ８，３１１，６００円 ⑨ 当選券換金期間 平成２９年１２月４日（月）～平成３０年１月３１日（水） 【Ｗチャンス商品券（チャンス券活用事業）】 ① 内容 当選率（３０％）等のための補完事業として実施 ② 応募方法 「チャンス」券５枚１口で応募 ③ 応募期間 平成３０年１２月１日（土）～平成３１年１月１１日（金） ④ 利用店舗 ２９６店舗 ※事業参加９２５店中、自店オリジナルサービス実施店 ⑤ 当選本数 ６５６本 １等５０，０００円－１本、２等１０，０００円－１０本 ３等５，０００円－２０本、４等２，０００円－６２５本 ⑥ 当選総額 １，５００，０００円 ⑦ 当選者連絡 平成３１年１月３１日（木） 利用店舗一覧と商品券を郵送 ⑧ 利用期限 商品券到着後から平成３１年２月２８日（木） ⑨ 精算と支払 平成３１年２月７日（木）～３月８日（金）商工会で換金 ⑩ 換金総額 １，４２０，０００円 ⑪ 換金率 ９４．７％

【商店会によるチャンス券活用のコラボ事業】

12月実施の商店会イベントにおける「チャンス」券活用

- ①つつじヶ丘商店会 「2018歳末福引感謝セール抽選会」 12月8日(土)・9日(日)
- ②仙川商店街協同組合 「歳末大売出しゴーゴーセール」 12月22日(土)～24日(月)
- ③西調布振興会 「2017歳末福引大会」 12月24日(月)

総括

- 前回(平成29年度)と比較して参加店舗が73店減少した。
- 大型店(4店舗)と大型店以外の店舗での利用率はおおよそ2対8の割合で、Wチャンス商品券を含めると1対9の割合となり、小規模事業者への高い利用率で利用された。
- 参加店舗の声として、改善すべき点もいただいているものの、「売上・客数アップにつながった」「お客様が参加店でのお買い物自体を喜び・楽しんでくれた」「お客様とのコミュニケーションが図れた」等の評価をいただいた。
- チャンス券活用による独自のサービスを実施する参加店が296店と44店減った。
- Wチャンス券応募では、昨年10枚1口の応募を今回は5枚1口での抽選に変更。その結果、昨年の約4倍もの応募が殺到した。5,816口(2,405名) 一方で、参加店舗関係者からの応募と推定されるものが、散見された。
- スクラッチカード(100円券・300円券)による換金率は約62%、Wチャンス商品券の換金率は約95%の高換金率となった。



スクラッチカード



ポスター



抽選箱

事業名	地域総合振興事業 調布市商工まつり
事業概要	調布市の商工業の進展と今後の一層の発展を市民と共に願い、優良生產品、特產品の販売、企業製品のPRに努め、「バイ調布運動」を推進することにより販路開拓を支援。また、毎年好評を博している「ミス調布コンテスト2018」を開催し、華やかさと彩りを添え、調布市内の魅力を市内外にPRすると共に、企業と市民との融和を図り市民生活の安定と福祉の増進にも寄与することを趣旨とします。
平成30年度 取組実績	実施体制 商工会役員、商業・工業・建設業部会役員、青年部・女性部副部長、調布市、金融機関（西武信用金庫）、協力団体（調布青年会議所）のメンバーからなる運営委員会を組織し、まつり自体の企画・内容を中心に検討・協議を実施している。運営委員会開催前に、正副運営委員長会議を開催。 【正副運営委員長会議】 第1回 平成30年 5月25日 → 第2回 平成30年 7月23日 → 第3回 平成30年 9月19日 → 第4回 平成30年12月13日 【運営委員会】 第1回 平成30年 6月18日 第2回 平成30年 7月27日 第3回 平成30年 9月27日 第4回 平成30年12月13日 第1回運営委員会開催後、びっくり市及びPR展示の出店者募集・抽選会・説明会を別途開催。 平成30年 7月 9日 出店（展）者 募集開始 平成30年 8月 9日 出店（展）者 抽選会（中止） 平成30年 9月 4日 出店（展）者 説明会 内容 平成30年10月 7日（日）・8日（月・祝日）開催 来場者数：33,044人 ・調布市役所前庭出店・アフラック前通り 物品・食料品・飲食物・地元特産品販売を行うブース。37事業所が参加。  物販の出店など  女性部による出店  商業部会によるスタンプラリー  建設業部会によるスーパーボールすくいとフワフワ

・特設ステージ

7日 市内キャラクター大集合、ダンスステージ、電気通信大学 100 周年イベント、ミニライブ他

8日 ラグビー元日本代表選手トークショー、ミニライブ、ミス調布受賞者紹介他



ステージイベント



女性部バザー

・たづくり くすのきホール

8日 ミス調布コンテスト決戦大会

・たづくり むらさきホール

両日 P R 展示・お楽しみ抽せん会



決戦大会の様子



工業部会によるP R 展示・お楽しみ抽せん会

総括

今回の商工まつりも例年通り、調布市役所前庭及び、たづくり(むらさきホール・くすのきホール)、アフラック前通りでの開催となりました。

今年は、市役所の議会棟前エリア、及び駐車場が耐震工事等により使用できず、会場レイアウトや配置について、若干の出店者数が減少したものの、早い段階から確認を行いました。会期中は天候にも恵まれ、2日間大きなトラブルもなく無事終了することができました。

また、今年のテーマを「スクラム組んで盛り上がり！調布市商工まつり」とし、来年度調布で開幕するラグビーワールドカップの気運醸成の意味も込め、アフラック前通りにおいて初日、ラグビーを身近に感じてもらうためのイベントを実施し、商工まつりを盛り上げられました。

さらに、『調布市観光親善大使・ミス調布コンテスト2018』については、今回で4回目で、昨年同様、たづくりくすのきホールでの決戦大会開催となり、混乱もなくスムーズな運営を行うことができました。その他ステージイベントについても、市内キャラクターの出演・お笑いライブ・キッズダンス等をステージ上で行い、盛り上げることに成功しました。今後も地元メディアを活用しながら、商工業者と調布市民との融和を図れるよう努力を重ねて参りたいと思います。

最後になりますが、運営委員の皆様の方には毎年多大なるご支援・ご協力を頂き、この場を借りて感謝申し上げます。また、細かい反省点を今後に活かしながら、より一層商工まつりが有意義なものとなるよう努力して参りたいと考えております。ありがとうございました。

事業名	地域総合振興事業 バイ調布推進事業
事業概要	依然として続く景気悪化による消費低迷を鑑み、市内消費喚起に向けた事業を継続的に実施することにより、厳しい経営環境下でも負けない企業・商店会（街）を支援し、市内の活性化を図ることを目的としています。
平成 30 年度 取組実績	実施内容 ・産業活性化 P R 事業 調布市産業振興課・情報誌発行会社・外部専門家等との協働による「182chアプリ」を活用した情報発信。市内の魅力溢れる商店会（街）と商店会に所属する店舗を紹介した。 実施結果 ・「182chアプリ」のスタンプラリー事業 通常のスタンプラリーの抽選手法はスタンプ用紙にスタンプを押す手法。 「182chアプリ」を活用したQRコードによるスタンプラリーを実施。 実施商店会：つつじヶ丘商店会 実施日：7月29日～7月30日 参加店舗：48店舗 抽選回数：136回 実施商店会：柴崎駅北口商店会 実施日：12月19日 参加店舗：28店舗 抽選回数：133回

事業名	地域総合振興事業 インバウンド対策事業
事業概要	2019年9月のラグビーワールドカップ並びに2020年7月の東京オリンピック・パラリンピックが調布市で開催されることを見据え、訪日外国人観光客に市内で少しでも消費活動をしてもらい、地域産業の活性化につなげる方法について専門家とのヒヤリングなどを実施し、検討を進めてきた結果、必ず必要なものの1つとして接客マニュアルの整備があげられました。 マニュアルについては、東京商工会議所デザイン部の英語・韓国語・中国語の「接客マニュアル」「指でさして会話ができるシート」を作成。また、「Wi-Fiや外国語メニューなどの外国人歓迎の店をアピールするステッカー」の作成、支援を実施しました。
平成30年度 取組実績	実施期間 ・打合せ等 平成30年6月13日(水)～10月24日(水)4回実施 ・レイアウト調整等 平成30年11月15日(木)から始まり12月7日(金)完成 ・配布 平成31年2月4日(月)、商業部会・サービス業部会会員宛(約2,400部)に郵送。 調布市、確定申告期間中に配布。 総括 ・接客マニュアルの作成支援の結果、訪日外国人の方と積極的なコミュニケーションが取れるようになったとの声が聞かれた。 ・来店された方からの反応は大変良く、イメージアップの向上に結び付いた。

事業名	地域総合振興事業 受動喫煙対策事業
事業概要	調布市福祉健康部健康推進課と連携し、2019ラグビーワールドカップ及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、受動喫煙防止の環境づくりを進めており、店舗屋内禁煙や敷地内禁煙による受動喫煙防止対策を実施している市内の飲食店を「調布市受動喫煙ゼロの店」として登録させるための周知と募集及び、ホームページ作成による登録事業所のPRに取り組みました。
平成30年度 取組実績	実施期間 調布市福祉健康部健康推進課と打合せ 平成30年6月4日(月) 配布 平成30年9月中旬に、商業部会・サービス業部会会員宛(約2,400部)に郵送。 登録店舗 70店舗 その他 東京都受動喫煙防止条例が平成30年6月に成立、令和2年に施行されることが決定しているものの、事業所が対象事業所なのか具体的内容を認知しているかが不明確なため、東京都の条例の内容の理解を深め、受動喫煙防止対策の状況と課題を把握するためのアンケート調査を行い、調査結果を取りまとめる。さらに、作成したホームページへ新たに登録した事業所を追加し更新継続していき、より多くの事業所登録と市民等の利用者への来店機会の拡大を図る。  調布市受動喫煙ゼロの店ホームページ https://non-smoking.chofu.com/

事業名	地域総合振興事業 部会活動
事業概要	商業・工業・建設業・サービス業の同業種で組織された部会にて業種別の研修会等を実施しており、他に、柔軟な発想と行動力で地域づくりの原動力として活躍する青年部。女性の特徴を生かした地域振興発展の協力者として活動する女性部があり、全6部会を組織しています。
平成 30 年度 取組実績 各 部 会 活 動 より抜粋	商業部会『熊谷視察研修会』 開催日：平成30年11月26日（月） 視察先：熊谷ラグビー場、熊谷商工会議所 参加者：15名 内 容：熊谷ラグビー場の視察他 今年の9月に改修工事が終了した熊谷ラグビー場の視察。ラグビーワールドカップでは、グループリーグ3試合が行われます。ピッチをかさ上げしたり、スタンドの勾配を強めたりして、臨場感あふれる競技場を目指したということです。 その後熊谷商工会議所へ移動し、ラグビーワールドカップ2019に向けた取組みについて学び、今後の活動の参考とすることができました。  工業部会『大阪の元気な製造業視察研修会』 開催日：平成30年11月22日（木） 視察先：株式会社淀川製作所（大阪府守口市） MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）（大阪府東大阪市） 参加者：13名 ものづくり中小企業の大集積地である大阪府の企業視察及び先進的な支援拠点の視察を行いました。 ひとつめの視察先である株式会社淀川製作所では、工場の見学及び製品を懇切丁寧にご説明頂き、特に「あっぱれ！EVプロジェクト」のご説明については、事業に取り組まれる熱意に感銘を受けたとの声がありました。次に向かったのはMOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）。大阪府の中小企業の現状や支援体制、また広大な常設展示場をはじめとした施設の沿革・運営について懇切丁寧にご説明頂きました。事業者である参加者それぞれの事業運営をするうえで大変に参考になりました。  建設業部会 『熊本城修復工事 一泊視察研修会』 開催日：平成30年10月28日（日）～29日（月） 視察先：熊本城 見学先：熊本県立美術館・阿蘇神社・白川水源 参加者：20名 今回の視察は、『熊本城』修復工事現場（熊本県熊本市中央区）を生目の目で見て、熊本地震の傷跡を感じるとともに、参加事業者の今後の事業活動に役立てる目的で研修会を実施しました。 参加者からは、熊本の災害現場を見学し、いつ我が身あるかもしれない災害に対して、もう一度考えなくては。耐震構造の建物の重要性も感じたとの声がありました。 会員相互の親睦も図れ、良い一泊視察研修となりました。 

事業名	地域総合振興事業 部会活動
平成 30 年度 取組実績	サービス業部会 『発会式』 開催日：平成30年7月20日（金） 場所：調布市グリーンホール小ホール 内 容：発会式典・交流会 参加者：120名  従来の工業部会において、サービス業の会員構成が増加傾向にあり、より業種の特性にあった事業活動ができる組織体制を構築するため本サービス業部会は設立されました。その設立の趣旨に則り、サービス業部会員の健全な発展と育成を図り、会員増強の推進に努めると共に調布市並びに公的機関等と連携・協力し、地域サービス業の基盤確立と中小企業の魅力向上を図るために、発会式は開催されました。 新しいスタートを機に多くの会員の方に参加して頂き、より業種の特性にあった事業活動ができる組織体制が整えられました。 青年部『ミス調布コンテスト決戦大会』 開催日：平成30年10月8日（月・祝） 場所：調布市文化会館たづくり くすのきホール 参加者：延18名 一般来場者：500名以上  ミス調布コンテスト2018は、調布市内に在住、在学、在勤する18歳以上の健康で明朗な方を募集し、9月9日（日）に開催された予選大会の中から選ばれた10名の方が決戦大会出場者として選出されました。 10名の審査委員の審査の結果、ミス調布に松澤 ひかるさん、小渕 由樹さん、岩本 舞さんの三人が選ばれました。「ミス調布2018」に選ばれた方は、調布市公式行事や調布FM等に出演し、観光PRをしていただく予定です。 女性部 『日帰り研修会』 開催日：平成31年1月17日（木） 研修先：大多摩ハム（福生市） 近藤醸造（あきる野市） 参加者：19名  正月行事も落ち着いた一月十七日(木)、福生市の大多摩ハム、あきる野市の近藤醸造、道の駅八王子滝山をめぐる日帰り研修に参加しました。 同じ都内でも都心にばかり目を取られてしまいがちですが、地域の特性を生かして伝統を造りそして守り続け、また新しい感覚を取り入れ発展させている様子を見る事が出来て刺激になりました

事業名	地域総合振興事業 ミス調布活動	
事業概要	調布市商工まつりの事業の一環として実施された「ミス調布コンテスト」にて選出された3名が、調布市観光親善大使としてマスコミ等で調布市のPRを行い、調布市の認知度向上・地域活性化の一助になることを目的として活動しています。	
平成30年度 取組実績	【テレビ・ラジオ】	
ミス調布活動 報告より抜粋	会社名	番組名
	TOKYO MX	FC TOKYO COLORS
	J:COM	調布人図鑑
	テレビ朝日系列	じゅん散歩
	BSテレビ東京	バカリズムの30分ワンカット紀行
	【イベント】	
	事業名	内 容
	第11回味の素スタジアム感謝デー	活動PR等
	第27回調布市観光フェスティバル	イベント告知、活動PR等
	東京サンレーヴスチャリティーマッチ	商工まつりのPR、グッズ配布等
	布多天神 例大祭	上布田の女みこしに参加
	ちょうふスクラムフェスティバルVol. 2	イベントのPR、ラグビーファッションショー
	FC東京「調布市民デー」	司会、市内ゆるキャラ紹介
	第63回調布市商工まつり	開会式、ステージイベント出演等
	調布秋花火大会2018	ミス調布2018のお披露目
	調布いろどりマルシェ	お披露目・トークショー
	新春のつどい	受付でのお出迎え、鏡開き介添え及び会場内対応
	青年部創立35周年記念式典・平成31年新年賀詞交換会	司会
	深大寺節分会	お練り、豆撒き
	調布消防署春の火災予防運動	火災予防の啓蒙活動
	モバイルスタンプラリー in 調布	司会、ステージでのパフォーマンス
	 調布消防署主催 春の火災予防運動  モバイルスタンプラリー in 調布	
	【その他】	
	事業名	内 容
	調布市商工会総代会懇親会	司会
	ミス調布2018研修会	外部講師を招き、基本的な話し方・マナーなどの講習

事業名	地域総合振興事業 支部活動
事業概要	市内を8区分した支部組織編成で、地域コミュニティーあふれる地域ごとの活動を実施しており、商工会事業運営のバックボーンとなっています。各支部では、親会である商工会からの活動助成金をもとに、毎年趣向をこらした会員の相互交流が活発に展開されています。
平成30年度 取組実績	各支部活動報告より抜粋 第3・4支部合同日帰り親睦旅行 開催日：平成30年8月19日（日） 目的地：横浜中華街他 参加者：34名 （第3支部17名、第4支部17名） 調布市商工会第3支部・第4支部 合同で横浜中華街と京浜工場夜景みなとみらいクルーズへ参りました。 賑わう横浜中華街を散策後、夕食は重慶飯店新館にて落ち着いた雰囲気の中で四川料理を味わいました。その後、夜の工場地帯から放たれる幻想的な景色を船上から観賞。支部を超えた親睦を大いに深めることができました。   第5支部研修会 開催日：平成30年11月9日（金） 場 所：調布市民プラザあくろす3F 参加者：研修会26名 懇親会20名 調布市商工会では経営・税務・講習会・金融・労働・各種共済等の指導支援に加えて異なった業種の経営者が交流を深め、事業所同士のビジネスチャンスが拡大できるように交流、研修する場所を数多く提供しています。 今回、調布市商工会第5支部では、昨今話題になっているハラスメントについて、全国社会保険労務士会連合会最高顧問の大槻哲也氏をお招きしてご講義いただきました。 懇親会は「三代目網元魚鮮水産国領店」に場所を移し、国領商盛会 相田英俊会長による乾杯で幕を開け、20名の参加者は交流を深めながら大いに盛り上がりました。 

**平成 29 年 3 月 17 日経済産業大臣認定
調布市商工会 経営発達支援計画の概要**

実施者名 (法人番号)	調布市商工会 (法人番号)6012405001062
実施期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日
目標	調布市や調布市観光協会、調布市産業労働支援センター、地域金融機関等々の諸機関と有機的に連携し、市内事業者の持続的発展に向けたワントゥワンによる伴走型の支援を通じて調布市基本計画(平成 27 年 2 月修正)における産業振興の中長期的な展望である「活力ある産業の推進」に寄与する。 【目標1】調布市商工まつり等を通じて「にぎわいを創出する商店街等の支援」を行う。 【目標2】地域ポータルサイト「ちょうふどっとこむ」等と連携して「バイ調布運動の促進」による市内消費の喚起と拡大を調布市等関連機関と有機的に連携して支援する。 【目標3】市内事業者の持続的発展に向けたワントゥワンによる伴走型支援を行うと共に物産展等への出展支援を通じた新たなビジネスチャンスの創造等「市内事業所・事業者への支援」を行う。 【目標4】東京都商工会連合会や調布市産業労働支援センター等とも連携し「新たな創業への支援」を行う。 【目標5】自然や史跡等魅力溢れる高い集客ポテンシャルをもった多種多様な地域資源を活用し「特性を生かした地場産業の振興」への取組みを支援する。
事業内容	市内小規模事業者の太く、みじか(身近・短か)な経営ホットコーナー『FRESHFAST FRIENDLY (3F)な商工会』を運営方針の根幹において、市内事業者がいつでも気軽に経営に関する相談ができる開かれた体制と仕組みを持って当該事業者の経営基盤の充実強化、事業の持続的発展に向けた取組みにワントゥワンによる伴走型支援を行い「にぎわいのまち創出」等、調布市が掲げる市の将来像づくりの実現に寄与する。 地域経済の活性化【方針1】 既存事業者には、事業環境の急激な変化への対応力向上や、事業の継続に向けた取組み等について、創業者等には、その円滑なスタートアップと早期なテイクオフに向けた取組み等について、各種機関と連携し、個々の事業者の抱える経営上の問題・課題の解決を行い、経営基盤の健全化、事業活力の強化・向上に向けワントゥワンによる伴走型支援により当該事業者の持続的発展を図ることを通じて地域経済の活性化に寄与する。 ビジネスチャンスの創造【方針2】 事業者の業種・業態に応じて、物産展等への出展支援やECサイト登録支援、近隣地区の商工会や地域金融機関等と連携したビジネスマッチング商談会の開催やものづくり企業データベース検索システムの整備と登録促進、Web版住まいの便利帳への登録支援等に取り組み新たな販売機会の創出や流通チャネルづくり、販路開拓等、持続的な発展に向け新たなビジネスチャンスの創造を支援する。 にぎわいのまちづくりの支援【方針3】 「映画のまち 調布」の認知度を高める調布市や調布市観光協会等が行う活動に協働して取り組むと共に、ラグビーワールドカップ 2019 の開催や 2020 年オリンピック・パラリンピックの開催を機にインバウンドへの対応等、新たな事業機会の創出への取組み事業を支援し「にぎわいのまちづくり」に寄与する。
連絡先	調布市商工会 〒182-0026 東京都調布市小島町 2-36-21 電話 042-485-2214 FAX 042-485-9951 ホームページ: http://www.chofusci.jp E-mail: support@chofusci.jp

平成29年度 事業実績報告書

1 巡回等指導実績（経営指導員及び記帳相談員）

	業種	計画 件数	テーマ別指導件数											指導 企業 数
			経営 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	創業	その 他	計	
巡回指導	製造業	1,440	0	81	0	12	2	1	1	0	0	0	97	38
	建設業		0	85	0	24	2	2	0	0	0	0	113	52
	小売業		2	277	0	26	7	2	0	0	0	0	314	125
	卸売業		0	22	0	7	6	2	0	0	0	0	37	14
	サービス業		4	480	9	70	38	12	1	0	0	4	618	268
	その他		0	37	0	21	7	4	0	0	0	0	69	38
	小計	—	6	982	9	160	62	23	2	0	0	4	1,248	535
窓口指導	製造業	720	0	20	0	4	6	3	1	0	0	0	34	20
	建設業		0	16	0	13	34	9	0	0	1	1	74	42
	小売業		0	77	0	10	20	2	0	0	4	0	113	64
	卸売業		0	13	0	5	7	0	1	0	1	0	27	13
	サービス業		0	141	0	35	102	14	0	0	5	2	299	184
	その他		0	9	0	7	19	1	0	0	0	0	36	28
	小計	—	0	276	0	74	188	29	2	0	11	3	583	351
合計		—	6	1,258	9	234	250	52	4	0	11	7	1,831	886
記帳指導回数			220 回											

2 その他の実績

（１）金融斡旋件数

融資元	種別	斡旋 件数	貸付 件数	斡旋金額 (千円)	貸付金額 (千円)
日本政策 金融公庫	普通・特別貸付	4	3	20,500	15,500
	マル経資金	38	38	282,900	282,900
	生活衛生改善貸付	0	0	0	0
	新創業融資	1	1	5,000	5,000
	小計	43	42	308,400	303,400
その他	都制度融資	0	0	0	0
	うち経営指導証明有り	0	0	0	0
	区市町村制度融資	0	0	0	0
	商工貯蓄共済	0	0	0	0
	その他金融機関	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
合計		43	42	308,400	303,400

（２）事務代行件数

社会保険等	
事業所数	140
従業員数	370

各種共済加入者数	
小規模共済	191
倒産防止共済	36
中退金共済	0
商工貯蓄共済	10
その他	656

（３）法律認定企業等

中小企業新事業活動促進法	
指導回数	0
認定企業数	0

平成30年度 事業実績報告書

1 巡回等指導実績（経営指導員及び記帳相談員）

	業種	計画 件数	テーマ別指導件数											指導 企業 数
			経営 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	創業	その 他	計	
巡回指導	製造業	1,440	1	80	1	9	5	0	0	0	0	1	97	38
	建設業		0	110	3	26	2	5	1	0	0	2	149	64
	小売業		0	260	2	34	9	3	0	0	0	0	308	114
	卸売業		0	34	1	3	1	1	0	0	0	0	40	18
	サービス業		1	475	9	99	32	8	2	0	6	1	633	253
	その他		0	52	1	13	2	0	0	0	0	1	69	38
	小計	—	2	1,011	17	184	51	17	3	0	6	5	1,296	525
窓口指導	製造業	720	1	29	0	5	4	3	1	0	0	0	43	19
	建設業		0	24	0	23	22	11	0	0	2	0	82	58
	小売業		0	68	1	18	25	3	0	0	0	0	115	61
	卸売業		0	9	0	1	7	1	0	0	0	0	18	13
	サービス業		0	122	2	53	77	14	0	0	16	1	285	177
	その他		0	10	0	2	29	0	0	0	1	0	42	25
	小計	—	1	262	3	102	164	32	1	0	19	1	585	353
合計		—	3	1,273	20	286	215	49	4	0	25	6	1,881	878
記帳指導回数			221 回											

2 その他の実績

（１）金融斡旋件数

融資元	種別	斡旋 件数	貸付 件数	斡旋金額 (千円)	貸付金額 (千円)
日本政策 金融公庫	普通・特別貸付	5	5	34,500	24,100
	マル経資金	48	48	334,900	332,900
	生活衛生改善貸付	0	0	0	0
	新創業融資	0	0	0	0
	小計	53	53	369,400	357,000
その他	都制度融資	0	0	0	0
	うち経営指導証明有り	0	0	0	0
	区市町村制度融資	0	0	0	0
	商工貯蓄共済	0	0	0	0
	その他金融機関	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
合計		53	53	369,400	357,000

（２）事務代行件数

社会保険等	
事業所数	137
従業員数	375

各種共済加入者数	
小規模共済	202
倒産防止共済	36
中退金共済	0
商工貯蓄共済	9
その他	624

（３）法律認定企業等

中小企業新事業活動促進法	
指導回数	3
認定企業数	0

「小規模企業振興基本法【小規模基本法】」の概要

1. 背景

- (1) 小規模企業は、人口減少・高齢化・海外との競争の激化等、我が国経済の構造的変化に直面。他方、日本全国に景気的好循環を浸透させ、地方に強靱で自立的な経済を構築するためにも、雇用を支え、新たな需要にきめ細かく対応できる小規模事業者の役割が重要。
- (2) 平成25年に改正した中小企業基本法では、「小規模企業に対する中小企業施策の方針」を位置づけたが、今回はこれをさらに一歩すすめて、小規模企業を中心に据えた新たな施策の体系を構築すべく基本法を策定することが必要。

2. 法律の概要

- 小規模企業の振興の基本原則として、小企業者（概ね従業員5人以下）を含む小規模企業について、中小企業基本法の基本理念である「成長発展」のみならず、技術やノウハウの向上、安定的な雇用の維持等を含む「事業の持続的発展」を位置づける。
- 小規模企業施策について5年間の基本計画を定め、政策の継続性・一貫性を担保する仕組みを作る。具体的には、小規模企業者による①需要に応じたビジネスモデルの再構築、②多様で新たな人材の活用による事業の展開・創出、③地域のブランド化・にぎわいの創出等を推進すべく、これらに応じた基本的施策を講じる。

3. 措置事項の概要

- (1) 基本原則
 - ① 小規模企業の活力発揮の必要性が増大していることから、小企業者を含む小規模企業について、事業の持続的な発展を図ること【第3条】
 - ② 小企業者の円滑かつ着実な事業の運営を適切に支援すること【第4条】
- (2) 各主体の責務
 - 国・地方公共団体・支援機関等関係者相互の連携及び協力【第9条】 等
- (3) 基本計画：
小規模企業施策の体系を示す基本計画（5年）を策定し、国会に報告【第13条】
- (4) 基本的施策
 - ① 多様な需要に応じた商品・サービスの販路拡大、新事業展開の促進【第14条、第15条】
（国内外での販路開拓支援（IT活用支援等）、経営戦略策定支援等）
 - ② 経営資源の有効な活用及び個人の能力の発揮の促進【第16条、第17条】
（事業承継・創業・第二創業支援、女性や青年等の人材マッチング強化等）
 - ③ 地域経済の活性化に資する事業の推進【第18条、第19条】
（地域の多様な関係者との連携の促進、地域需要対応型事業の推進等）
 - ④ 適切な支援体制の整備【第20条、第21条】
（各支援機関の役割の明確化・連携の強化、手続きの簡素化等）

＜小規模企業の役割・課題・対応策＞

小規模企業の役割	課題	小規模企業がとるべき対応策
①顧客のニーズに応じた財・サービスの提供	需要の変化・減少	顔の見える信頼関係をより積極的に活用した、潜在的な需要を掘り起こすためのビジネスモデルの再構築
②雇用の維持・創出	経営層の高齢化 雇用者数の減少	多様な人材・新たな人材の活用による事業の展開・創出
③地域経済社会の担い手	地域全体の活力の低下	地域のブランド化・にぎわいの創出

「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律 【小規模支援法】」の概要

1. 背景

- (1) 人口減少等の我が国経済社会の構造的変化により地域の活力が減退し、地域経済を支える小規模事業者は需要の低下、売上の減少に直面。
- (2) 小規模事業者がその地域で経営を持続的に行うためのビジネスモデルの再構築を全面的にサポートする体制を整備することが喫緊の課題。

2. 法案の概要

- (1) これまで小規模事業者の記帳や税務の指導を行ってきた商工会・商工会議所が、地域の小規模事業者の課題を自らの課題として捉え、小規模事業者による事業計画の策定を支援し、その着実なフォローアップを行う「伴走型」の支援を行う体制を、中小機構の知見も活用しながら整備。
- (2) 小規模事業者の活性化と地域の活力向上は表裏一体。市区町村や地域の金融機関、他の公的機関、大企業・中規模企業等との連携の強化、地域産品の展示会の開催等、地域活性化にもつながる面的な支援を通じ、小規模事業者の活動を徹底的に支援。
- (3) 以上の取組を通じ、地域ぐるみで小規模事業者を支援する体制を全国各地に構築。

3. 措置事項の概要

(1) 伴走型の事業計画策定・実施支援のための体制整備

一 需要開拓や経営承継等の小規模事業者の課題に対し、事業計画の策定や着実な実施等を事業者に寄り添って支援する体制や能力を整えた商工会・商工会議所の支援計画（「経営発達支援計画」）を国が認定・公表【第5条】。

(2) 商工会・商工会議所を中核とした連携の促進

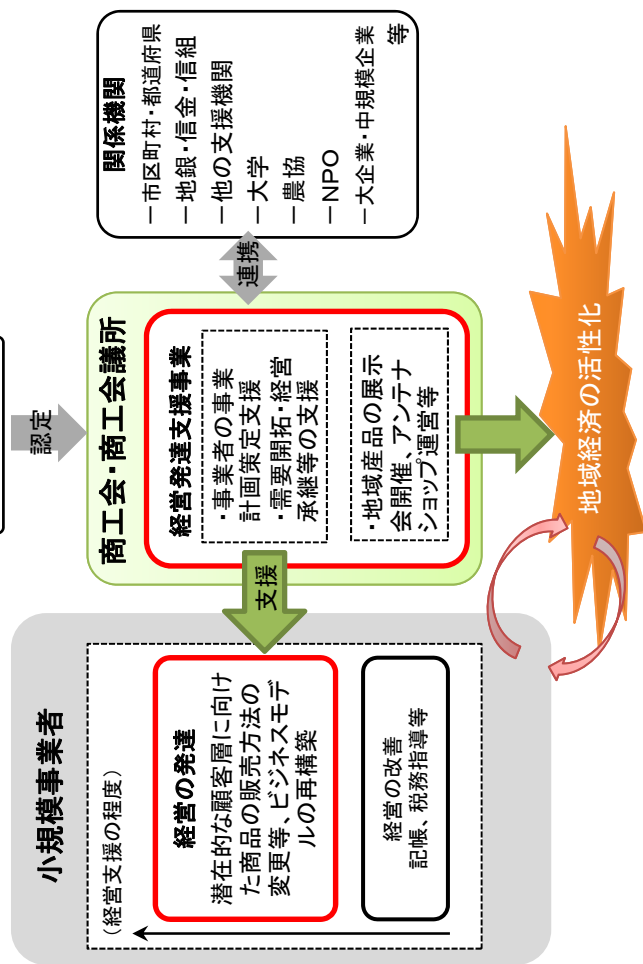
一 計画認定を受けた商工会・商工会議所は、市区町村や地域の金融機関、他の公的機関等と連携し、地域の小規模事業者を支援【第5条第3項】。連携主体が一般財団法人・一般財団法人（地域振興公社など）またはNPOの場合は、中小企業者とみなして中小企業信用保険法を適用する【第20条】。

(3) 中小機構の業務追加

一 計画認定を受けた商工会・商工会議所に対して、中小機構が、先進事例や高度な経営支援のノウハウの情報提供等を実施【第21条】。

【地域ぐるみで小規模事業者を面的に支援する体制の構築】

※関係府省庁と連携



調布市商工会の組織図

平成 31 年 3 月 31 日現在 ： 組織率 48.6%

